

1) アドくんが言っている(おまじないの)音配列が何かを、
絵の単語の音韻をたどることにより探知する。
2) 「たち」と「ユニット」にするまでくり返したとらせる。
3) 困難な場合は、「ほむたい」の音韻押さえか「スーク」され
た位置の音は何かと尋ねる。

a) 音の位置を探知し保存する複雑な作業。
結果への見通しや予測が生じ、知的な記号体験が展開
される。
b) た行になじむ。五十音アルファベットは認知の枠組みとして有
為なものとなる。

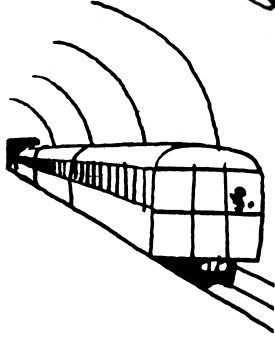
Date /
Note



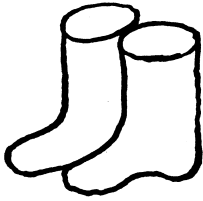
アドくんは なんて
いってるのかな？



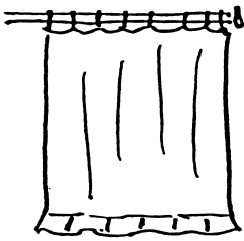
→



→



→



→



→